



とままえ社協だより



この広報は、赤い羽根共同募金の助成により発行されています。

ほほえみ



社会福祉法人苫前町社会福祉協議会 苫前郡苫前町字旭37番地の1 苫前地区コミュニティセンター内

TEL 0164-64-2387 FAX 0164-64-9090 ホームページ <https://www.protech-web.co.jp/homepage/tomamae>

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします！

今年度も10月1日より、赤い羽根の共同募金運動が全国一斉に実施される予定です。

お寄せいただいた募金は社会福祉協議会等が実施する地域福祉活動をはじめ、障がい者等の施設の車両購入などに使われるほか、一部は「災害等準備金」として積み立てられ、大規模災害発生時に被災地のボランティアセンターの活動支援のために活用されています。地域住民の皆様には、共同募金運動の趣旨にご理解をいただき、ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

また、今年度のご当地ピンバッジの頒布を既に開始していますが、現在、「くまだとまお×夕陽ヶ丘オートキャンプ場」「カントリーサイン」に加え、北海道共通デザインの「エゾリス」「エゾシカ」「初音ミク」を合わせ、計5種類のバッジを取り扱っています。募金額500円につき、ご希望のバッジいずれか1つを進呈しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、苫前町郷土資料館にピンバッジ入りのガシャポンステーションを設置していますので、お立ち寄りの際はぜひご協力ください。



ふれあい倶楽部が開催されました

8月4日、今年度第3回目のふれあい倶楽部を開催しました。

18名の参加があり、午前中は西川加代子さんに講師を務めていただいて「フラワーアレンジメント」を楽しみました。小さなかごへ、ドーム型にお花をアレンジしていき、完成した作品はこの世に1つしかないオリジナルの作品となりました。午後には予定していた「ラダーゲッター」は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止としました。

次回のふれあい倶楽部は10月5日に開催の予定ですので、皆様のご参加をお待ちしております。なお、新型コロナウイルス感染症の状況により、急ぎよ開催を中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。



生活福祉資金貸付制度のご案内



新型コロナウイルス感染症の発生による休業や失業等により、一時的又は継続的に収入減少した世帯を対象として実施している緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付の新規受付が、令和4年9月末までに延長されています。

新型コロナウイルス感染症の影響にかかわらず、生活にお困りの場合は、そのほかの生活福祉資金制度を活用できる場合もありますので、お気軽にご相談ください。

第20回留萌地区老人クラブ大会

7月22日、羽幌町中央公民館にて第20回留萌地区老人クラブ大会が開催され、苫前町老人クラブ連合会からは会員33名が参加しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、規模を縮小しての開催となりましたが、大会の席上、令和4年度老人福祉功労者の表彰が行われ、本町からは岩見親和会の土田眞春さん、古丹別幸楽会の八代昌子さん、九重白葉会の大島キミ子さんが受賞されました。

式典終了後は、アトラクションとして羽幌町で活動している舞踊団「藤の会」による古典舞踊を鑑賞しました。本大会の開催は3年振りとなりましたが、多くの参加者があり、町内外での交流を深めることができました。



■ 苫前ひぐまハムクラブの収集ボランティア活動について

8月8日、苫前ひぐまハムクラブ（加藤隆雄会長）よりペットボトルキャップやリングプル、使用済みインクカートリッジを社協でお預かりしました。

苫前ひぐまハムクラブでは、町内の清掃ボランティアなどでペットボトルキャップやリングプルの回収に取り組み、毎年社協でお預かりしています。ペットボトルキャップはリサイクル業者により黒板消しなどに、リングプルは車いすにリサイクルされます。

なお、ペットボトルキャップの回収については、プラスチックごみが町内で適切にリサイクルされていることから、今年度で回収を終了することとなりました。詳細は、後日改めて回覧にてお知らせいたします。



■ まちなかサロンが開催されました

7月19日に第3回目のまちなかサロンが開催されました。苫前神社の瀧川宮司をお迎えして「お清めの道具作り体験」をしました。道具の作り方とお清めの仕方は、自宅でできるやり方も教えていただきました。さらには、瀧川宮司や神社に関するお話もしていただきました。その後は、昼食としてボランティアのみなさんに作っていただいた夏野菜カレーを食べました。

また、8月23日開催の第4回目には、町保健福祉課の宮前保健師長と中谷管理栄養士をお迎えして、夏バテを予防し、残暑を元気に乗り切るための運動方法や食事の摂り方について教えていただきました。

なお、次回は9月20日に開催の予定です。皆様のご参加をお待ちしています。



■ 招魂祭が斎行されました



8月19日、苫前町戦没者追悼式に先立って、苫前町遺族会の主催による招魂祭が苫前神社境内の忠魂碑前で斎行されました。

福士敦朗苫前町長、阿部俊一苫前町議会議長、伊藤通康平和の鐘奉賛会会長、大井一弘苫前町社会福祉協議会会長を来賓に迎え、苫前町遺族会の森晃一会長ほか会員9名が参列しました。

斎主が祝詞を奏上し、参列者一人ひとりが玉串を捧げ、慰霊の祈りを捧げるとともに平和への誓いを新たにしていました。

■ 令和5年版靖國カレンダーのご案内

苫前町遺族会では、毎年「靖國カレンダー」の斡旋を行っています。「靖國カレンダー」は、ご英霊の慰霊顕彰を広く国民にご理解いただき、感謝の誠を捧げることを目的とする国民運動の一環として刊行されています。遺族会員以外でも、ご希望の方には、1部500円で頒布いたしますので、社協（64-2387）までお申し込みください。申し込み期限は9月28日（水）までとさせていただきます。

なお、遺族会員の方には別途ご案内していますので、よろしくお願いいたします。



■ 令和5年度赤い羽根共同募金公募助成事業のお知らせ

苫前町共同募金委員会では、身近に参加できる地域福祉活動である赤い羽根共同募金運動に対する理解を深め、地域福祉活動に広く還元するとともに、助成を受けて実施される事業による地域の絆づくりや支え合いの促進を目的として、公募による助成を実施しています。

助成対象団体は、苫前町内で地域福祉活動に取り組む当事者組織、ボランティア団体、地域団体及び社会福祉事業者などで、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に実施する事業が対象となります。

詳細は、後日改めて回覧にてお知らせしますので、ぜひご検討ください。



なおみちカフェ in 苫前町

鈴木直道北海道知事が本町を訪問され、役場町長室にて、福士町長や地域づくり実践者と懇談されるとともに、夕陽ヶ丘風力発電所「風来望」を視察されました。

懇談では、始めに福士町長から、ゼロカーボンシティ宣言をはじめとした脱炭素社会実現に向けた取組についての説明と、送電網整備の要望を行い、その後、地域づくり実践者として、苫前町ICT推進協議会会長の中嶋和浩氏、上田ファーム株式会社代表取締役の上田卓司氏、inakaBLUR代表の小笠原宏一氏の3氏を紹介しました。



中嶋氏からは「スマート農業の推進状況の報告やスマート農業機器の活用には5Gや広域Wi-Fiなどの整備が必要となる」、上田氏からは「6次産業化の取り組みでかぼちゃ団子を全国へ広めることにより、町や道のPRにつなげたい。加工工場の建設も済み、今後いかに農業を楽しくできるかを求めていきたい」、小笠原氏からは「持続可能なミズダコ漁に関してや漁業改善プロジェクトによりエコラベルが獲れる程に漁業をより良くしていきたい」と、現在の取組の報告がされました。

福士町長及び3氏からの報告や要望を受け、鈴木知事からは「脱炭素の先陣を切った試みや持続可能性に関する様々な取組は、非常に心強い。伺った話は全て持続可能性についてであり、同じものでもストーリーによって他と違うものとなり、そこに価値を見出して選ばれることとなる」とのコメントをいただきました。懇談会の後には、夕陽ヶ丘風力発電所「風来望」へ移動し、風力発電事業の状況などについて視察していただきました。



なおみちカフェとは、「地域がもっと輝く」北海道の実現に向けて、様々な分野で活躍されている方の仕事場などに訪問し、その取り組みや地域の思いなどを聞き、広く発信していく鈴木知事の取組です。



イベントカレンダー

9月→10月

日	月	火	水	木	金	土
		9月 20 まちなかサロン (苫前地区コミ セン) 10時~11時	21 生活・仕事相 談会 (公民館) 14時30分~ 15時20分	22 敬老会 (公民館) 9時30分~	23	24
25	26	27	28	29	30	10月 1 特定健診・がん検 診・肝炎ウイルス 検診・エキノコッ クス症検診(苫前 地区コミュニテイ センター)
2 特定健診・がん検 診・肝炎ウイルス 検診・エキノコッ クス症検診(公民 館)	3	4	5 生活・仕事相談会 (苫前地区コミセン) 13時30分~14時20 ふれあい倶楽部 (公民館) 10時~15時	6	7 健康相談(公 民館) 10時~ 11時	8
9	10	11	12 ラッコクラブ (両親学級・乳 児教室) ④ (公 民館)	13	14	15
16	17	18 健康相談(苫 前地区コミュニ ティーセン ター) 10時~ 11時	19 生活・仕事相 談会 (公民館) 14時30分~ 15時20分	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

町有林及び私有林が「森林認証」を取得しました

6月27日付けで町有林879ha、さらに留萌中部森林組合により町内の私有林2,884haがSGEC/PEFCの森林認証を取得しました。有効期間は5年間で、令和9年6月26日までです。

苫前町では、るもい森林認証協議会（9市町村、4森林組合、1企業の計14団体）へ令和3年7月の設立当初より加入し、他の市町村や森林組合等と連携し森林認証の取得に取り組んできました。

7月22日には留萌振興局の主催により、るもい森林認証取得記念式典が留萌合同庁舎において開催され、来賓や関係者約70名が出席し、協議会による14団体、合計44千haの森林認証取得を祝いました。



SGEC/PEFCの森林認証書

「環境に配慮し持続可能な山林の維持」を目指す取組を開始しました。

森林認証の取得により、7月から町及び森林組合では管理ルールに基づき「環境に配慮し持続可能な山林の維持」を目指した取組が開始されています。

今後は、協議会によりるもい地域が一体となり地域の木材のブランド化に取り組み、将来選ばれる木材を目指していく予定です。

森林認証制度とは

森林認証制度とは、世界で取組まれている環境保護活動のひとつで、SDGsにも貢献する取組です。

適正に管理された森林から木材を産出し、持続可能な森林の利用と保護を図ろうとする、世界的な民間の制度です。種類はSGEC/PEFCとFSCがあります。

SDGsの15番目の目標「陸の豊かさを守ろう」へは、深く貢献する取組みとなっています。

お問合せ

- 森林認証について不明な点がありましたら、
- ・ 苫前町農林水産課水産林務係 ☎：0164-64-2211
- ・ るもい森林認証協議会事務局 ☎：01632-7-2412



SGECの認証マーク



PEFCの認証マーク

公証週間のお知らせ

10月1日（土）から10月7日（金）までは、公証週間です。

公証人は、公証役場において遺言や大切な契約などの公証契約に係る公正証書の作成、会社を設立する際の定款の認証などを行っています。

公証人は、法務大臣によって任命され、国の公務である公証作成を担う実質的な公務員です。

●「遺言は、公正証書で作成してみませんか？」

遺言者の家族関係にふさわしい形で財産を承継させるには、遺言をしておくことが一番です。遺産争いを予防し、紛失の心配もないので、後に残された方々が困りません。原本は公証役場で保存しますので、偽造・変造の心配もありません。

また、公証人が自宅や病院（施設）へ出向いて遺言書を作成することもできます。

公証制度の詳細については、公証役場又は法務局にお問合せください。

- ・ 旭川公証人合同役場 ☎：0166-23-0098
- ・ 名寄公証役場 ☎：01654-3-3131
- ・ 旭川地方法務局 ☎：0166-38-1144

日本公証人連合会のホームページにおいても、公証制度を紹介していますので、ご利用ください。

羽幌警察署からのお知らせ

■チケット詐欺増加中！～チケットの不正転売、転売目的の譲受けは禁止されています～

- SNS上で、コンサート・舞台などイベントのチケットや、テーマパークの入園チケットなどを個人取引した結果、お金をだまし取られる相談が増加しています。
- チケット販売元のリセールや、チケット販売元公認のチケットトレードサービスなど、第三者が仲介しているサービスを利用しましょう！

■「秋の交通安全運動」が実施されます！～知らせ合う 早めライトと 反射材～

- ドライバーの皆さんへ
 - ・交差点での安全確認を徹底し、対向車や前に車がない時は、ハイビームを活用しましょう。
 - ・同乗者全員がシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しているか確認しましょう。
- 歩行者の皆さんへ
 - ・道路を横断する前にしっかり左右を確認しましょう。
 - ・夜間、外出する際は明るい色の服を着たり、反射材をつけましょう。

■詐欺電話がきたら「#9110」

「オレだけ急にお金が必要になった」「還付金があるからATMに行って」「キャッシュカードの交換が必要」「名義貸しは違法、逮捕される」などの電話がきたら詐欺です。

このような電話がきたときは、すぐ電話を切って、警察に相談してください。

お問合せ 羽幌警察署警務係 ☎0164-62-1110



インボイス制度について

○インボイス制度とは

- ・令和5年10月1日から始まる消費税の仕入税額控除の方式です。
- ・インボイス制度においては、買手は消費税の仕入税額控除のために、原則として、売手が交付するインボイスを保存する必要があります。
- ・売手がインボイスを交付する場合は、登録番号の記載が必要であり、登録番号を取得するためには登録申請手続が必要です。

○登録申請手続

- ・インボイス制度が始まる令和5年10月1日から登録を受けるには、原則、令和5年3月31日までに登録申請書を提出する必要があります。

※ 期限間近には申請が集中し、処理に一定の時間を要する場合があります。

申請を予定されている事業者の方は早期提出にご協力ください。

○インボイス制度説明会・登録申請相談会のご案内

- ・税務署では、インボイス制度の概要を説明する「インボイス制度説明会」や、登録申請を希望される方へスマートフォンを利用した登録申請手続を説明する「登録申請相談会」を開催しています。
- ・詳細は、札幌国税局HPに掲載しておりますので、ご確認ください。

お問合せ 消費税軽減税率・インボイス制度電話相談センター ☎0120-205-553

ペットの飼い主のみなさんへ ～振興局からのお知らせ～

ペットに必要な環境や条件を満たす責任を果たし、その生涯を預かる覚悟はありますか？不幸なペットを増やさないためにも、以下のことを守りましょう。

- 最後まで責任を持って飼いましょう。
- マイクロチップを装着したり、飼い主の名前、連絡先を書いた首輪をつけるなどして、飼い主がわかるようにしましょう。
- 病気の感染や交通事故などの不慮の事故を防ぐため、また周辺環境への悪影響を防ぐため、猫は室内で飼養しましょう。
- ノラ猫への無責任なエサやりはやめましょう。
- 望まない繁殖を防ぐために、不妊・去勢手術を受けさせましょう。
- 犬には、狂犬病予防注射を毎年受けさせましょう。
- 飼い主が入院等をした場合に備え、ペットの預かり先を決めておきましょう。



お問合せ 留萌振興局環境生活課 ☎: 0164-42-8436

行政相談が開催されます

○行政相談とは

国の行政全般についての仕事・その手続やサービスへの苦情や意見・要望などを皆様から行政相談委員がお聴きし、関係行政機関などへ必要なあつせん（間に入って双方をうまく取り持つこと）を行い、その解決や実現の促進を図るとともに、皆様の声を行政の制度や運営の改善に活かすことを目的に行われています。

相談は無料で、手続等もなく、気軽に利用いただけます。相談は無料で、手続等もなく、気軽に利用いただけます。けるとともに、相談者の秘密は固く守られます。

■苫前町での特設行政相談

期 日 10月18日（火）
場 所 ・古丹別地区 10時～12時
公民館研修室
・苫前地区 13時30分～15時30分
苫前地区コミュニティセンター
対 応 西川 加代子 行政相談委員
その他 相談等の予約は不要です。
直接相談会場にお越し下さい。

行政相談のイメージ図



J A北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は

9月：9月15日(木)、29日(木)
10月：10月13日(木)、27日(木)

大変混み合いますので、なるべく事前の電話予約をお願いいたします。不明な点がありましたら電話でお気軽におたずねください。

受付
13時～
16時45分

管理栄養士による

「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」
内科の予約診療です
9月：9月21日(水)

詳細な日程等については
電話で直接お問い合わせ
下さい。

管理栄養士が対応します。医師の診察があります。

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニック(☎65-3535)



苫前町の交通事故情報

令和4年8月の事故状況

発生件数 2件 死者数 0件 負傷者数 2件

令和4年1月から8月末までの累計
発生件数 4件 死者数 0件 負傷者数 4件

交通事故死ゼロ日数は
8月31日現在で416日

風力発電の売電状況 (町営風車「風来望」)

令和4年8月分の実績

供給電力量 306,580kWh
6,070,284円

9月 町税の納期

今月は、

国民健康保険税
介護保険料
後期高齢者医療保険料

の納付月です。
納期内納付にご協力願います。

古丹別連合町内会へ
古丹別 能戸 恵子 様

お詫び
広報8月号の12頁「ご厚志に感謝します」の欄に本来掲載すべきところ、左記寄付者の掲載漏れがありました。ここに改めて申し上げます。ご厚志に感謝いたします。

謹んでお悔やみ申し上げます
氏名 年齢 死亡日 住所
花井 恵美子 88 8月5日 古丹別
西村 乃利子 80 8月7日 旭
中野 吉晴 90 8月8日 古丹別
大橋 常夫 86 8月18日 古丹別

ご成長をお祈り申し上げます
氏名 父/母 出生日 住所
瀧川 悠翔(長男) 悠哉 8/6 栄浜
末永くお幸せに
氏名(夫) 住所 氏名(妻) 住所
西村 徹 苫前田辺史恵 苫前

戸籍の小箱
古丹別連合町内会へ
古丹別 宮本 純朗 様
社会福祉協議会へ
香川 鴨田 國一 様

苫前町へ
旭川市(一社) 旭川地区
トラック協会留萌支部 萌青会 様

ご厚志に感謝します

＊ 苫前小学校児童の作品 ＊

小学生ギャラリー

小学生ギャラリー

小学生ギャラリー

『トトロとぼくのぼうし』

1年
伊藤 稜馬くん



トトロがたいへんでした。いろぬりがたのしかったです。



『レジン アクセサリー』

1年
原野 茉乃彩さん



おねえちゃんとたのしくつくりました。



『マリオのちょきんばこ』

2年
大矢根 璃空くん



カッターで切るのがむずかしかったです。おり紙できのこやキラーを作るのががんばりました。

『トリケラトプスのあたま』

2年
大田 友彩さん



くろと白でつもののがらを作るのをがんばりました。



『ニワトコの杖』

3年
地島 瑠風くん



杖の一番下の丸いところをリコーダーの下みたいに作りました。箱にアルバスダンブルドアと英語で書くのをがんばりました。



『シーグラスのアクセサリーとライト』

4年
森 奈緒子さん



シーグラスはビンのゴミをり用して、アクセサリーとライトを作りました。こまかい作業が多かったです、がんばりました。



『かわいいろうそく』

4年
和田 海乃采さん



いろいろな色のろうそくをとかして、ろうをかためて作った動物をおきました。



『魚図かん』

5年
小笠原 暖人くん



お父さんから魚図かんをすすめられて、絵や説明文を作ったら、とても楽しく作ることができました。絵も上手にかけたので、よかったです。



『ネギの再生日記』

6年
古谷 瞭守くん



ネギを15日間育ててみておどろいたことは、1日目から10cm以上のびたことです。次はもやしを育ててみたいです。



新型コロナウイルス感染防止にご協力をお願いします。

「新しい生活様式」の実践をお願いします！

「新北海道スタイル」
はじめよう



手を洗おう



咳エチケット



換気をしよう



3つの「密」をさげよう



いまは、きよきをとって



テイクアウトやデリバリーも

ご自身の体調や症状に不安がある場合は、次の窓口にご相談ください。

	電話番号	開設時間
○厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター	0120-761-770 (フリーダイヤル)	平日 8:30~17:15
帰国者・接触者相談センター		
○北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター	0120-501-507 (フリーダイヤル)	24時間 (年中無休)
○留萌保健所	0164-42-8327	平日 8:45~17:30
○厚生労働省電話相談窓口	0120-565-653 (フリーダイヤル)	9:00~21:00 (土日祝も含む)